

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブレータを設定する（音声着信）

機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で

以下の項目から選択します。

1. 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ で音量を調節し、 【OK】 電話がかかってきたときの着信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
2. 着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	1. 固定パターン	▶ パターンを選択し、 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2. メロディ	▶ メロディを選択し、 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3. データフォルダ*	▶ データフォルダから着信音を選択し、 【選択】 着信音をデータフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	4. 公式サイトから探す**	▶ 1. 「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
3. バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1. 「OFF」、または2. ～4. （パターンを選択） 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

*1：microSDカードのデータは選択できません。

*2：Operaブラウザの表示モード（82ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- **1. 「音量」**で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2. 「着信音」**で設定した音が鳴ります。
- 着信音を選択しているときに 【再生】を押すと、選択している着信音を再生できます。再生中に 【停止】または 【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- **1. 「音量」**を「OFF」に設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- バイブレータを設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（125ページ）、位置情報送出時の送出確認音（172ページ）、本機とパソコンをUSBケーブルで接続したときの「ピポ」という確認音（190ページ）にも反映されます。
- 相手によって音声着信音の種類を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とLED色を設定」48ページ）。ただし、バイブレータ設定は変わりません。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、バイブレータのパターン、メールを受信したときに鳴る音の長さを設定します。

待受画面で **「Eメール受信」または「ライトメール受信」**

以下の項目から選択します。

1. 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	で音量を調節し、 【OK】 メールを受信したときの受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
2. 受信音 お買い上げ時： 「メール受信音1」 (Eメール) 「メール受信音2」 (ライトメール)	1. 固定パターン	パターンを選択し、 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2. メロディ	メロディを選択し、 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3. データフォルダ^{*1}	データフォルダから受信音を選択し、 【選択】 受信音をデータフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	4. 公式サイトから探す^{*2}	「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
3. バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	「OFF」、または （パターンを選択） メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。 	
4. メール受信音鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	1. 1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	2. 秒数指定	【選択】 で鳴動時間を選択し、 【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

^{*1}：microSDカードのデータは選択できません。

^{*2}：Operaブラウザの表示モード（82ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。



- **1. 「音量」**で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2. 「受信音」**で設定した音が鳴ります。
- 受信音を選択しているときに **【再生】**を押すと、選択している受信音を再生できます。再生中に **【停止】**または **【停止】**を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信音の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信音の音／バイブレータを設定する」122ページ）。
- 相手によってEメール／ライトメールの受信音を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とLED色を設定」48ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

● アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）

機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で   

以下の項目から選択します。

1. 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	  で音量を調節し、  [OK] アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2. バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	 1. 「OFF」、または 2. ～ 4. （パターンを選択） アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

 お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」162ページ）。
- **1. 「音量」**で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム）

機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で   

以下の項目から選択します。

1. 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	  で音量を調節し、  [OK] スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2. バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	 1. 「OFF」、または 2. ～ 4. （パターンを選択） スケジュールアラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

 お知らせ

- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム設定」の「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ）。
- **1. 「音量」**で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（36ページ）、安全運転モード（38ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム）

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ▶ ▶ ▶ で音量を調節し、 [OK]



- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）

機能番号27

データフォルダの曲やメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「音量レベル3」

待受画面で ▶ ▶ ▶ で音量を調節し、 [OK]



- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。

● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）

機能番号28

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ON」または 「OFF」



- ウェイクアップトーンは、「音声着信音」の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信音の音／パイプレータを設定する」122ページ）。音声着信音の音量が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」36ページ）。
- USBケーブルを接続した状態で電源をONにした場合は、「ウェイクアップトーン」は鳴動しません。

● 圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）

機能番号29

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ON」または 「OFF」

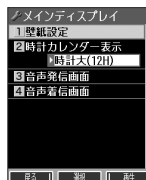
● キーの操作音量を設定する（操作音）
● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）
● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）
● 圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）

● メインディスプレイを設定する（メインディスプレイ）

機能番号31

メインディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦320ドットです。

待受画面で

メインディスプレイ
設定画面

以下の項目から選択します。

1 壁紙設定 お買い上げ時： 「固定画像1」	1 固定画像	▶ 1 ～ 5 (固定画像を選択) 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	2 データフォルダ ^{*1}	▶ データを選択し、 【選択】 待受画面に表示する画像を、データフォルダ（本体メモリ）から選択します。
	3 表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	4 公式サイトから探す ^{*2}	▶ 1 「はい」 を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
2 時計カレンダー表示 お買い上げ時： 「時計大(12H)」	待受画面に表示する時計やカレンダーの表示方法を設定します（「時計やカレンダーの表示方法を設定する」127ページ）。	
3 音声発信画面 4 音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1 固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションから選択します。
	2 データフォルダ ^{*1*}	▶ データを選択し、 【選択】 データフォルダ（本体メモリ）に保存されている画像やアニメーションから選択します。
	3 表示なし	画像やアニメーションを表示しません。
	4 公式サイトから探す ^{*2}	▶ 1 「はい」 を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションを選択します。

^{*1}：microSDカードのデータは選択できません。^{*2}：Operaブラウザの表示モード（82ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。^{*3}：撮影モード「VGA」「SXGA」で撮影した写真（画像）、または「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。

お知らせ

● **1**「固定画像」、**1**「固定アニメ」、または**2**「データフォルダ」のデータを選択した後、 **【再生】**を押すと、選択した画像を再生することができます。 **【戻る】**を押すと再生を終了します。● **2**「データフォルダ」の画像を全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

例) 壁紙設定の場合

メインディスプレイ設定画面で**1**「壁紙設定」▶**2**「データフォルダ」▶データを選択▶ **【再生】**▶ **【全画面表示】**

● 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

メインディスプレイ設定画面で**1**「壁紙設定」▶**2**「データフォルダ」▶データを選択し、 **【選択】**▶ **【メニュー】**以下の項目から選択し、 **【決定】**を押します。

1 並べて表示	画像を並べて表示します。
2 画面に合わせる	画像をメインディスプレイのサイズに合わせて表示します。
3 元に戻す	変更した表示方法を元に戻します。

● データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマのみ表示されます。

メインディスプレイ設定画面で **2. 時計カレンダー表示** を押すお買い上げ時：
「時計大（12H）」

以下の項目から選択します。

1. 時計大（12H）	☒ 表示する位置を調節し、 ☐ 【決定】 今日の日付と時刻（12H）を大きく表示します。
2. 時計大（24H）	☒ 表示する位置を調節し、 ☐ 【決定】 今日の日付と時刻（24H）を大きく表示します。
3. 時計小（12H）	☒ 表示する位置を調節し、 ☐ 【決定】 今日の日付と時刻（12H）を小さく表示します。
4. 時計小（24H）	☒ 表示する位置を調節し、 ☐ 【決定】 今日の日付と時刻（24H）を小さく表示します。
5. カレンダー	今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
6. 表示なし	日付と時刻を表示しません。



- **1. 時計大（12H）** または **3. 時計小（12H）** を選択した場合、ピクト表示エリアには時計（12H）が表示され、それ以外を選択した場合、時計（24H）が表示されます。ピクト表示エリアについては、「メインディスプレイの見かた」（16ページ）をご参照ください。
- **5. 「カレンダー」** に設定すると、待受画面で を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● サブディスプレイを設定する（サブディスプレイ）

機能番号32

サブディスプレイの表示方法や照明点灯、着信時のサブディスプレイ画面色を設定します。

待受画面で ☐ **3. 設定** ☒ **2. 設定**

以下の項目から選択します。

1. 着信番号表示 お買い上げ時： 「ON」	1. ON	着信したときに相手の電話番号を表示します。 アドレス帳に名前が登録されているときは名前を表示します。非通知の場合は非通知理由を表示します。 「名前表示」が「ON（メイン）」または「OFF」に設定されている場合は、名前を表示しません（「電話を受けたときの名前の表示方法を設定する」128ページ）。
	2. OFF	着信時に相手の情報は表示せず「着信」、「データ着信」などを表示します。
2. 照明（LED）点灯 お買い上げ時： 「ON」	☒ 1. 「ON」 または ☐ 2. 「OFF」 サブディスプレイを点灯させるかどうかを設定します。 1. 「ON」 に設定すると、本体を閉じたとき、またはサイドキー押下時に約10秒間 3. 「LED色設定」 で設定した色で点灯します。 2. 「OFF」 に設定していても、充電中はサブディスプレイが点灯します。	
3. LED色設定 お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中： 「レインボー」 音声着信中：「青」 ライトメール受信： 「緑」 Eメール受信：「緑」 新着／不在あり： 「緑」 アラーム鳴動中： 「橙」 スケジュールアラーム鳴動中： 「濃いピンク」 Opera起動中： 「赤」 待ち受け中： 「グレー」 Java™アプリ起動中： 「水色」	1. 通話中	☒ 色を選択し、 ☐ 【選択】 各状態のときに点滅させるサブディスプレイの色を全26色またはレインボーから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でサブディスプレイは点滅しません。 LED色設定でサブディスプレイの色を選択中は、選択している色でサブディスプレイが点灯します。 6. 「新着／不在あり」 にはレインボーを設定できません。
	2. 発信中	
	3. 音声着信中	
	4. ライトメール受信	
	5. Eメール受信	
	6. 新着／不在あり	
	7. アラーム鳴動中	
	8. スケジュールアラーム鳴動中	
	9. Opera起動中	
	0. 待ち受け中	
	Java™アプリ起動中	

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号33

着信した電話番号がアドレス帳の登録と一致したとき、メインディスプレイやサブディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON（メイン+サブ）」

待受画面で ☐ ▶ **3** 設定 ▶ **3** 設定

以下の項目から選択します。

1 設定 ON（メイン+サブ）	メインディスプレイとサブディスプレイの両方に表示します。
2 設定 ON（メイン）	メインディスプレイのみ表示します。
3 設定 OFF	名前を表示しません。

ご注意

- **1** 設定 「ON（メイン+サブ）」に設定しても、画面設定・サブディスプレイの「着信番号表示」が「OFF」に設定されている場合は、サブディスプレイに電話番号や名前を表示しません（「サブディスプレイを設定する」127ページ）。
- シークレットモード（145ページ）が「OFF」、およびアドレス帳の「シークレット設定」（47ページ）が「ON」に設定されているときは、該当するアドレス帳に登録した名前を表示することができません。
- 以下の場合、「名前表示」の設定にかかわらず、アドレス帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・シークレットモード（145ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」（47ページ）が「ON」に設定されているとき
 - ・操作ロック（143ページ）または管理者ロック（155ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号34

充電中のメインディスプレイの照明を点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ☐ ▶ **3** 設定 ▶ **4** 設定 ▶ **1** 設定 「ON」または**2** 設定 「OFF」

ご注意

- USBケーブルで充電しているときは、**1** 設定 「ON」に設定してもメインディスプレイの照明は点灯しません。

お知らせ

- サブディスプレイの照明とキーの照明は設定できません。
- **1** 設定 「ON」に設定すると、充電中は「照明」（128ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、メインディスプレイの照明が点灯します。

● メインディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号35

メインディスプレイの明るさと点灯時間を調節します。調節できる範囲は以下のとおりです。

- ・照明の明るさ：「明るさ0」～「明るさ5」
- ・点灯時間：「OFF」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）

待受画面で ☐ ▶ **3** 設定 ▶ **5** 設定

以下の項目から選択します。

1 設定 Opera照明	Operaブラウザを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
2 設定 メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
3 設定 その他照明	その他のメインディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 設定 照明の明るさ	▶ ☐ で明るさのレベルを選択し、 ☐ 【選択】 設定中は選択している明るさでメインディスプレイが点灯します。
2 設定 点灯時間	▶ 1 設定 「OFF」、または 2 設定 ～ 7 設定 （秒数を選択）

- ・サブディスプレイの照明の明るさ／点灯時間は設定できません。

ご注意

- 以下の設定の場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（21、200ページ）が短くなります。
 - ・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
 - ・「点灯時間」が「OFF」に設定されているとき

お知らせ

- 以下の場合は、点灯時間に関係なくメインディスプレイが点灯します。
 - ・電源を入れたとき
 - ・着信中
 - ・Eメール／ライトメールの受信完了
- **2** 設定 「点灯時間」を**1** 設定 「OFF」に設定した場合、照明は消灯しません。

お買い上げ時：
Opera照明：明るさ「3」「30秒」
メール照明：明るさ「3」「30秒」
その他照明：明るさ「3」「10秒」

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号36

待受画面や通話中画面、データ発信／送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「OFF」、「1分」～「5分」に設定できます。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「OFF」、または ～ （節電時間を選択）

● ご注意

- 「1分」「OFF」に設定した場合、節電画面にはならないためバッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（21、200ページ）が短くなります。

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号37

メニュー画面や各機能の一覧表示する画面の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
「小」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「小」、 「中」、または 「大」

● お知らせ

- Eメール／ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）の文字の大きさについては、受信／送信／未送信メール詳細画面で【メニュー】を押したときに表示される「文字サイズ変更」から変更することができます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」73ページ）。
- 一部の画面では、文字サイズを変更しても文字の大きさは変わりません。

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号38

メインディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「ブラック&ミント」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ブラック&ミント」または 「ホワイト&パープル」

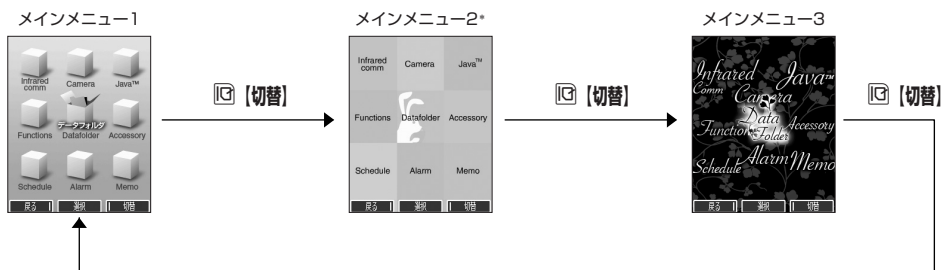
● メインメニューの表示を変更する

メインメニューに表示される画面デザインを変更することができます。

お買い上げ時：
「メインメニュー1」

待受画面で ▶ 【切替】を押して好みのデザインを表示させる

画面デザインは以下のように切り替わります。



*: 「メインメニュー2」に設定すると、中央に表示されているデータフォルダのデザインが日替りで変更されます。デザインは「ひつじ」「いたち」「おっとせい」「やぎ」「うさぎ」の5種類があります。

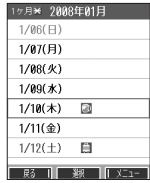
● 節電画面を設定する（節電画面）
● 画面の配色を設定する（配色設定）
● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）
● メインメニューの表示を変更する（文字サイズ変更）

スケジュールの使いかた

● カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。

待受画面で ☐ ▶ 「スケジュール」を選択し、☐ 「選択」 ▶ **7.2** 「カレンダー」

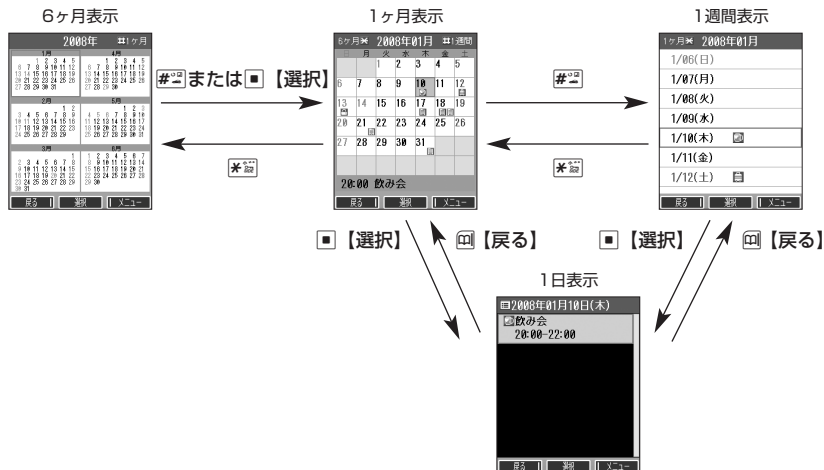
6ヶ月表示		6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 △ (PAGE) / ▽ (PAGE) を押すと、前／次の6ヶ月を表示します。
1ヶ月表示		月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、合計3つまでアイコンを表示します。 ■「選択した日付が「今日」の場合 その日に登録されている現時刻以降の直近の予定がカレンダー下部に1件表示されます。 ■「今日」以外の日付を選択した場合 その日に登録されている先頭の予定が表示されます。 なお、スケジュールとTODOの用件が、同じ日、同じ時間帯に登録されている場合は、スケジュールの用件が優先されて表示されます。 また、スケジュールの用件が2件以上、同じ日、同じ時間帯に登録されている場合は、先に登録した用件が表示されます。 △ (PAGE) / ▽ (PAGE) を押すと、前／次の1ヶ月を表示します。
1週間表示		週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 △ (PAGE) / ▽ (PAGE) を押すと、前／次の1週間を表示します。
1日表示		1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始／終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して ☐ 「選択」を押すと、詳細情報を表示します（誕生日を選択した場合は、登録されているアドレス帳詳細画面が表示されます）。

● ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレットモードに設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。
- 操作ロックの「スケジュール」（143ページ）が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。



- カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。



- カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、1ヶ月表示になります。
- カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール／TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で

[メニュー] ▶ 2. [一覧] ▶ 1. [スケジュール] または

2. [TODO]

■スケジュール一覧画面



■TODO一覧画面



①	[スケジュールアイコン]
②	上段: 用件 下段: 開始日 開始/終了時間
③	[シークレットアイコン]
④	[アラームアイコン]

①	[TODOアイコン] (未チェック/チェック済)
②	上段: 用件 下段: 期限時刻
③	[シークレットアイコン]
④	[アラームアイコン]
⑤	高/中/低 優先度



- スケジュール／TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(134ページ)、「TODOの各項目を登録する」(137ページ)をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して[選択]を押すと、詳細表示画面が表示されます。
- スケジュールの開始/終了時間が日をまたいでいる場合は、日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」/「チェック済」/「期限切」/「全件」の4つのフォルダにTODOが分類されています。
- [F]でフォルダの移動を行います。
- 未チェックで期限日時が過ぎたTODOは赤で表示されます。

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■ カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で  **【メニュー】**を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

1.5 新規登録	1.5 スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」134ページ）。
	2.5 TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」137ページ）。
2.5 一覧	1.5 スケジュール	登録されているスケジュール／TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」131ページ）。
	2.5 TODO	
	3.5 誕生日	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
3.5 日付指定 ^{*1}	▶ ■【選択】 ▶ 年月日を入力し、 ■【確定】 カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。	
4.5 表示色変更	▶ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで ■【変更】 を押す ▶ ■【保存】 表示色変更画面	
	選択した日付の表示色を変更します。 ■【変更】 を押すたびに、「・・・→赤→黒→青→赤→・・・」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます（「表示色変更画面のメニューを使う」133ページ）。	
お買い上げ時： 月～金：「黒」 土：「青」 日、祝日：「赤」		
#12.5 シークレットモード設定 ^{*2}	▶ 暗証番号を入力する 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	



^{*1}：6ヶ月表示では表示されません。

^{*2}：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。



● 表示色変更は2008年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面で  **【メニュー】**を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

 新規登録	スケジュールまたはTODOの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」134ページ、「TODOの各項目を登録する」137ページ）。 ^{*1}	
 チェック／チェック解除 ^{*2}	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。	
 並び替え ^{*2}	 期限日時順	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録順となります。
	 優先度順	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録順となります。
 編集	選択しているスケジュール／TODOの編集を行います（「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ、「TODOを登録／編集／確認する」137ページ）。	
 マイオリジナルへ登録	選択しているスケジュール／TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。	
 登録件数表示 ^{*3}	■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレットモード（145ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。	
	■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済み件数、未チェック件数、シークレットモード（145ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。	

削除	■ 1日表示画面の場合 ▶ 「はい」を押す 選択しているスケジュール／TODOを削除します。 ■ スケジュール一覧画面の場合 ▶ 「1件」、 「選択」、 「指定日以前」、または 「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。 ■ TODO一覧画面の場合 ▶ 「1件」、 「選択」、 「チェック済み」、または 「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」176ページ）。
シークレット一時設定 ^{*4}	▶ 暗証番号を入力 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。
赤外線送信 ^{*3}	スケジュール／TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。

*1：1日表示画面では、 「スケジュール」または 「TODO」を押して、スケジュールとTODOのどちらを新規登録するか選択します。

*2：TODO一覧表示のみ表示されます。

*3：スケジュール一覧／TODO一覧表示のみ表示されます。

*4：シークレットモード設定中は表示されません（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

変更リセット	表示色変更をリセットして、お買い上げ時の状態に戻します。	
	指定日以前	▶ 暗証番号を入力 ▶ 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 【確定】 ▶ 「はい」 指定した日付以前に変更されている日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	1ヶ月	▶ 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	1年	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
曜日単位変更 お買い上げ時： 月～金 ：「黒」 土 ：「青」 日 ：「赤」	▶ ～ （曜日を選択） ▶ 「黒」、 「青」、または 「赤」 ▶ 【確定】 選択したすべての曜日の表示色を変更します（表示されていない曜日も含む）。	

● スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他人に知られたくないスケジュールはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [メニュー] ▶ [新規登録] ▶ [スケジュール]

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 [メニュー] ▶ [新規登録]

スケジュール登録画面



2 以下の項目から選択します。

用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ [選択] ▶ カテゴリを選択し、 [選択] 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
開始日時	▶ [選択] ▶ 開始年月日を入力し、 [確定] 開始日時を入力します。時刻設定時に [終了]を押すと、開始時刻が00：00に設定され、「 終了日時」が次の日の00：00に設定されます。
終了日時	▶ [選択] ▶ 終了年月日を入力し、 [確定] 終了日時を入力します。
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」135ページ）。
場所入力	▶ 場所を入力する 場所を入力します（全角、半角共に20文字まで）。
詳細入力	▶ 詳細を入力する 詳細を入力します（全角、半角共に40文字まで）。
URL入力	▶ URLを入力する URLを入力します（半角英数字記号255文字まで）。
アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」135ページ）。
お買い上げ時： 「OFF」	
画像	▶ [選択] ▶ 登録するデータを選択し、 [選択] データフォルダの画像またはフォトを1件登録できます。microSDカードの画像またはフォトを登録することはできません。
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	▶ [選択] ▶ [ON] または [OFF] 「ON」に設定すると、データをシークレット登録することができます。

*：シークレットモード設定中にのみ表示されます（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

3 [登録] または [確認]

ご注意

- シークレット登録したスケジュールはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 終了日時に開始日時より過去の日時を入力して登録すると、終了日時は自動的に開始日時と同じ日に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、 [上書き登録] または [追加登録] の選択画面が表示されます。
- 登録した「画像」は、スケジュール詳細画面から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像」は表示されません。

お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の操作でも行えます。
待受画面で [スケジュール] を選択し、 [選択] ▶ [スケジュール新規登録]
- 開始／終了日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 現在日時よりも過去の開始日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で **「 繰り返し設定」を選択し、 【選択】**

以下の項目から選択します。

1  無し	スケジュールを繰り返しません。
2  毎日	▶ 1  【回数】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 【確定】 スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
3  毎週	▶ 1  ～ 7  （曜日を選択） ▶ 1  【ON】 または 2  【OFF】 ▶ 1  【回数】 ▶ 1  【回数】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 【確定】 スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定することができます。
4  毎月	▶ 1  【回数】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 【確定】 スケジュールを毎月、開始日時に設定した日にち／時刻に繰り返します。
5  毎年	▶ 1  【回数】 ▶ 繰り返し回数を入力し、 【確定】 スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。

ご注意

● **3**  「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ

● 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■スケジュールアラームを設定する

スケジュール／TODO登録画面で

1 **「 アラーム設定」を選択し、 【選択】 ▶ **1**  **【ON】** ▶ **1**  **【日時入力】****

以下の項目から選択します。

1  直接入力	▶  【選択】 ▶ アラーム日時を入力し、 【確定】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
2  「0分前」 *1  「12時間前」 *1	開始日時、期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。
2  「30分前」 *2  「3日前」 *2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。

*2：TODO登録画面でのみ表示されます。

2 **2**  **「アラーム音種」 ▶ **1**  **【固定パターン】**、**2**  **【メロディ】**、または**3**  **【データフォルダ】 ▶ アラーム音を選択し、 【選択】 ▶ **1**  **【確定】******

ご注意

● 「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

- アラームが鳴っているときの音量やバイブレーションの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブレーションを設定する」124ページ）。また、アラームが鳴っているときのLED点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「サブディスプレイを設定する」127ページ）。
- アラーム音を選択しているときに**1**  **【再生】**を押すと、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に**1**  **【停止】**または**1**  **【停止】**を押すと、再生を終了します。
- 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
- アラームを止めるには、以下の操作を行います。

アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す

- 以下の動作を行っている場合は、アラーム指定時刻になってもアラームは鳴りません。この場合、各動作終了後に鳴ります（機能リセット／メモリリセット／完全消去＋初期化を除く）。
 - ・本機起動中／終了中
 - ・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
 - ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
 - ・伝言メモ応答録音中／再生中
 - ・リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
 - ・リモートロック中
 - ・メール送信中／受信
- ・カメラのセルフタイマー起動中
- ・位置情報通知中
- ・本機の電源OFF時
- ・京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
- ・USBマストレージ起動中
- ・赤外線通信中

スケジュールを確認する

待受画面で ☐ ▶ **「スケジュール」** を選択し、☐ **【選択】** ▶ **「1.3」** **「カレンダー」** ▶ 確認したい日付を選択し、☐ **【選択】** ▶ 確認したいスケジュールを選択し、☐ **【選択】**

● ご注意

- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

● お知らせ

- URL選択時に☐ **【接続】** を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像選択時に☐ **【再生】** を押すと、画像を表示します。

スケジュール詳細
表示画面



■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で ☐ **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

6.3 Eメールへ添付	スケジュールデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する」57ページ）。
7.3 編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ）。
8.3 予定フォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」139ページ）。
9.3 マイオリジナルへ登録	スケジュールをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
削除	▶ 「1.3」 「はい」 を押す スケジュールを削除します。
赤外線送信	スケジュールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。

■ 登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「☐ **【詳細】**」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているとき、電話番号／Eメールアドレス／URLを選択することができます。
電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で ☐ **【詳細】** の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、☐ **【選択】**

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

発信	▶ ☐ または ☐ 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
アドレス帳へ登録	1.3 新規 選択した電話番号／Eメールアドレス／URLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」46ページ）。
	2.3 追加 （▶ 追加登録するアドレス帳の「名前」 を入力し、 ☐ 【検索】 ）*1 ▶ アドレス帳 を選択し、 ☐ 【選択】 （▶ 登録先 を選択し、 ☐ 【選択】 ）*2 ▶ ☐ 【登録】 ▶ 「1.3」 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号／Eメールアドレス／URLを追加登録します。*3
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」64ページ）。
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する」57ページ）。
URLページへ接続	選択したURLのWebページをOperaブラウザで表示します。
ブックマークへ登録	▶ タイトル を入力し、 ☐ 【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。

*1: アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。

*2: URLの場合は、選択する必要はありません。

*3: 追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で☐ **【登録】** を押すと、上書きされます。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOには、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。また、他人に知られたくないTODOはシークレット登録できます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 【メニュー】 ▶ **1.2** 【新規登録】 ▶ **2.2b** 【TODO】

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 【メニュー】 ▶ **1.2** 【新規登録】

2 以下の項目から選択します。

用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、 【選択】 用件を入力します（全角、半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
期限日時	▶ 【選択】 を押す 以下の項目から選択します。
お買い上げ時： 「期限なし」	1.2a 期限なし TODOを期限なしで設定します。
	2.2a 期限あり ▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、 【確定】 TODOを期限ありで設定し、期限日時を入力します。
アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」135ページ）。
お買い上げ時： 「OFF」	
優先度	▶ 【選択】 ▶ 1.2a 「高」、 2.2a 「中」、または 3.2a 「低」
お買い上げ時： 「低」	TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。
シークレット*	▶ 【選択】 ▶ 1.2a 「ON」 または 2.2a 「OFF」
お買い上げ時： 「OFF」	「ON」 に設定すると、データをシークレット登録することができます。

*：シークレットモード設定中にのみ表示されます（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

3 **【登録】** または **【登録】**

ご注意

- シークレット登録したTODOはシークレットモードのときのみ確認／編集ができます。
- 一度登録したTODOを再編集した場合、 **1.2a** 「上書登録」または **2.2a** 「追加登録」の選択画面が表示されます。

お知らせ

- TODOの新規登録は、以下の操作でも行えます。
待受画面で **【スケジュール】** を選択し、 **【選択】** ▶ **3.2a** 【TODO新規登録】
- 期限日時は、2008年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 現在日時よりも過去の期限日時を入力すると、警告メッセージが表示されます。

TODO登録画面

TODOを確認する

待受画面で ▶ 「スケジュール」を選択し、 「選択」 ▶ 「カレンダー」 ▶ 確認したい日付を選択し、 「選択」 ▶ 確認したいTODOを選択し、 「選択」



- シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモードに設定してから確認してください（「シークレットモードを設定する」145ページ）。

TODO詳細表示画面



TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

TODO詳細表示画面で 「メニュー」を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

チェック／ チェック解除	TODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。
Eメールへ添付	TODOデータを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」57ページ）。
編集	TODOを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」137ページ）。
予定フォルダへコピー	TODOの内容をデータフォルダ（本体メモリ／microSDカード）にコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」139ページ）。
マイオリジナルへ登録	TODOをマイオリジナルに登録します（「マイオリジナルを使う」33ページ）。
削除	▶ 「はい」を押す TODOを削除します。
赤外線送信	TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」186ページ）。

● TODOを登録／編集／確認する

● スケジュールカード (vCalendar形式) について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード (vCalendar形式：拡張子「.vcs」) にデータ変換して、データフォルダ (本体メモリ／microSDカード) に保存できます。これにより、スケジュールやTODOのデータをデータフォルダにコピーしたり、逆に、データフォルダに保存されているスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録したりできます。

● ご注意

● 以下のロック機能が設定されているときは、カレンダー／スケジュール／TODOのデータの使用が制限されます。

ロック機能	設定値	制限される機能	参照先
操作ロック	スケジュール	禁止	カレンダー／スケジュール／TODOを起動する際に暗証番号を入力する必要があります。
管理者ロック	microSD使用	禁止	microSDカードへのスケジュール／TODOのバックアップデータやスケジュールカードのインポート／エクスポート不可
	赤外線通信使用	禁止	スケジュール／TODOのデータやバックアップデータ、スケジュールカードの赤外線送受信不可
	バックアップ使用	禁止	スケジュール／TODOのバックアップデータのインポート／エクスポート不可
	USB接続	禁止	USBケーブルを用いたパソコンとのスケジュール／TODOデータ、スケジュール／TODOのバックアップデータ、スケジュールカードのインポート／エクスポート不可

● お知らせ

● vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面／TODOの詳細表示画面で

[メニュー] ▶ [8] [予定フォルダへコピー] (▶ [1] [本体メモリ] または [2] [microSDカード]) *

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

● お知らせ

- データフォルダにコピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール／TODOの「用件」 + 「yyyymmddhhmmss (開始／期限日時)」 + 「vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号 (<> : ¥ " / ? * | ;) が含まれていた場合、ファイル名は「notitle.vcs」となります。
- 選択したデータフォルダ (本体メモリ／microSDカード) にすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。
- シークレットが登録されているデータを選択した場合は、microSDカードへはコピーできません。

スケジュールカードをスケジュール／TODOに登録する

スケジュールカードはスケジュールに最大150件、TODOには最大50件まで登録できます。

待受画面で [] ▶ [データフォルダ] を選択し、[] [選択] ▶ [6] [名刺／予定] (または [9] [microSD] ▶ [1] [microSDデータ] ▶ [] で「名刺／予定」フォルダを選択) * ▶ スケジュールまたはTODOデータを選択 ▶ [] [再生] ▶ [] [メニュー] ▶ [1] [登録] ▶ [] [登録]

* : microSDカード挿入時のみ表示されます。

● お知らせ

- シークレット登録されたスケジュールまたはTODOデータを登録したいときは、シークレットモード (145ページ) に設定してから登録してください。シークレットモードに設定せずに登録すると、スケジュールまたはTODOに設定されていたシークレットは、すべて解除されます。

●本体を閉じてダイヤルロックをかける（閉めるとロック）

お買い上げ時：
「OFF」

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか設定したり、拒否設定の着信を着信履歴に記録するかどうかの設定をすることもできます。着信拒否の指定番号として登録できる電話番号は20件までです。

お買い上げ時：
「解除」

待受画面で 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

1. 指定番号拒否 お買い上げ時： 「解除」	特定の電話番号からの着信を拒否します。 1. 拒否メッセージあり* 「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。 2. 拒否メッセージなし 「指定番号一覧」に登録してある番号からの着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。 3. 解除 着信拒否を解除します。
2. 指定番号一覧	■ 新規登録する場合： ◆ 電話番号が空欄の行を選択し、 【編集】 ◆ 着信拒否したい電話番号を入力し、 【登録】 ■ 編集する場合： ◆ 登録されている電話番号を選択し、 【編集】 ◆ 電話番号を編集し、 【登録】 ■ 削除する場合： ◆ 登録されている電話番号を選択 【メニュー】 「削除」 「1件」 または 「全件」 「はい」 着信拒否指定番号の登録／編集画面 ノダイヤル入力
3. ユーザ非通知拒否 4. 公衆電話発信拒否 5. 通知不可能拒否* お買い上げ時： 「解除」	1. ユーザ非通知拒否メッセージ* 着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。 1. 公衆電話発信拒否メッセージ* ■ ユーザ非通知拒否設定の場合： 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」 ■ 公衆電話発信拒否の場合： 「公衆電話からの電話はお受けできません。」 2. 拒否メッセージ* 着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」 3. 解除 着信拒否を解除します。
6. 着信履歴保存 お買い上げ時： 「保存」	◆ 1. 「保存」 または 「破棄」 拒否した着信の履歴を残すかどうかを設定します。
7. 着信拒否全解除	◆ 1. 「はい」 を押す 着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号拒否に登録した電話番号は削除されません。

*1：メッセージを選択中、 **【再生】** を押すと、応答メッセージを再生することができます。 **【停止】** を押すと再生を終了します。

*2： **「通知不可能拒否」** を選択した場合は、 **「拒否メッセージ」**（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と **「解除」** のみが表示されます。

ご注意

● 拒否メッセージの内容を変更することはできません。

● 「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）は、着信拒否できません。

● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）



- 着信拒否指定番号の登録／編集画面で以下の操作を行うと、発信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。
登録／編集画面で **☐**【メニュー】 ▶ **📞**「引用」
以下の項目から選択します。

📞 着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 ☐ 【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
📞 発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 ☐ 【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
📞 アドレス帳	▶ (引用するアドレス帳の名前を入力し、 ☐ 【検索】 ▶)・名前を選択し、 ☐ 【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、 ☐ 【選択】 * : アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定 (52ページ) で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法 (お買い上げ時の設定) で説明しています。 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
📞 ダイヤルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、 ☐ 【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 登録／編集画面で以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。
登録／編集画面で **☐**【メニュー】 ▶ **📞**「編集中止」
- 入力できる文字数は32桁までです。
- 電話番号を入力中に **☐**【-】を押すと「- (ハイフン)」が入力できます。
- **📞**「ユーザ非通知拒否」、**📞**「公衆電話発信拒否」、および **📞**「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- **📞**「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には **📞** (ワイルドカード) を利用することができます。例えば、**📞****📞****📞****📞** と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
ただし、**📞** のみの入力や **📞** の複数入力 (例 : **📞****📞****📞****📞****📞**)、**📞** 以降の数字の入力 (例 : **📞****📞****📞****📞****📞**) はできません。

● 着信拒否する電話番号を設定する (着信拒否)

● 各種機能の操作にロックをかける（操作ロック）

機能番号43

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を開覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で     暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

1. 発信先限定 お買い上げ時： 「解除」	▶ 1. 「限定」 または 2. 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信を制限します。 ただし、管理者ロックの「アドレス帳限定発信」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」（154ページ）をご参照ください。
2. 発信先一覧*	発信を許可する電話番号を登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」144ページ）。
3. ダイヤル発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。 また、アドレス帳の登録名が着信履歴などに登録されていても、着信履歴などを使って発信することはできません。
4. アドレス帳閲覧 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 アドレス帳の使用を制限します。 1. 「禁止」 に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。 管理者ロックの「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているときは、アドレス帳を使用できません。詳しくは、「アドレス帳の閲覧を制限する」（155ページ）をご参照ください。
5. スピードダイヤル お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 アドレス帳やブックマーク（Opera）のスピードダイヤルの使用を制限します。
6. スケジュール お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 カレンダー／スケジュール／TODOの使用を制限します。 ただし、データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているスケジュール／TODOデータは表示することができます。
7. Opera お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 Operaブラウザの使用をオンライン、オフラインにかかわらず制限します。 ただし、管理者ロックの「ブックマーク限定WEB接続」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」（156ページ）をご参照ください。
8. メール お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 Eメール／ライトメールの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「メール使用」が「禁止」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」（156ページ）をご参照ください。
9. データ発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 データ発信の使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「USB接続」が「禁止」に設定されているときは、USBケーブルを用いたパソコンとの通信が使用できません。詳しくは、「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」（159ページ）をご参照ください。
0. Java™アプリ お買い上げ時： 「許可」	▶ 1. 「禁止」 または 2. 「許可」 Java™アプリの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「Java™アプリ使用」が「禁止」に設定されているときは、Java™アプリを使用できません。詳しくは、「Java™アプリの使用を制限する」（157ページ）をご参照ください。

*：「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。



- **1. 「発信先限定」** を **1. 「限定」** に設定しているとき、または **3. 「ダイヤル発信」** を **1. 「禁止」** に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧）

機能番号432

発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

お買い上げ時：
未登録

● 待受画面で ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「発信先一覧」 ▶ 登録番号を選択し、

【編集】 ▶ 電話番号を入力し、 【登録】

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。

電話番号入力中に 【メニュー】 ▶ 「引用」

以下の項目から選択します。

着信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 着信履歴から電話番号を引用します。
発信履歴	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 発信履歴から電話番号を引用します。
アドレス帳	▶ （引用するアドレス帳の「名前」を入力し、 【検索】 ▶ ）・アドレス帳を選択し、 【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 アドレス帳から電話番号を引用します。
ダイアルメモ	▶ 登録する電話番号を選択し、 【選択】 ダイアルメモから電話番号を引用します。

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先限定一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に 【メニュー】 ▶ 「編集中止」

- 電話番号を入力中に 【←】を押すと「ー（ハイフン）」が入力できます。
- 発信先限定一覧のメニューでの登録内容の削除は、以下の手順で行います。

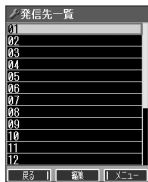
発信先限定一覧画面で発信先を選択 【メニュー】 ▶ 「削除」 ▶ 「1件」または 「全件」 ▶ 「はい」

- 発信先制限が設定されていても、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。

- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。

例：PHS（070-XXXX-XXXX）へのみ発信する場合
発信先一覧に「070」を登録します。

発信先限定一覧画面



操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能を呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。

● 制限設定中に 制限設定された機能を呼び出す ▶ 暗証番号を入力

ご注意

- データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

● シークレットモードを設定する (シークレットモード)

機能番号44

他の人に見られたくないアドレス帳やスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常の操作では表示できないように設定することができます。シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳やスケジュール、TODOの登録操作 (シークレット設定「ON」) を行い、登録後にシークレットモードを解除します。シークレットモードが解除されている間は、シークレット登録されたアドレス帳やスケジュール、TODOを見ることができません。

お買い上げ時：
「OFF」待受画面で    暗証番号を入力  「ON」または  「OFF」

- シークレットモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- アドレス帳やスケジュール、TODOをシークレット登録するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して登録します。その際、「シークレット設定」／「シークレット」を「ON」に設定してください (「アドレス帳に登録する」46ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ、「TODOを登録／編集／確認する」137ページ)。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います (「アドレス帳に登録する」46ページ、「スケジュールを登録／編集／確認する」134ページ、「TODOを登録／編集／確認する」137ページ)。

● 暗証番号を変更する (暗証番号変更)

機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」待受画面で    暗証番号を入力  新暗証番号を4桁の数字で入力

再度、新暗証番号を4桁の数字で入力



- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムとの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書 (顔写真が入ったもの) をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください (有償)。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット） 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1   

以下の項目から選択します。

1.2 メモリリセット	本体メモリに登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 メール（Eメール、ライトメール）データ／ブックマークデータ／フォト撮影画像データ／撮速メール®データ／本体メモリデータ／メモ帳／アドレス帳／音声・伝言メモ／Myボイスメモ／定型文／顔文字／ユーザ辞書／予測変換学習／発着信履歴／ダイヤルメモ／プロフィール／スケジュール／TODO／マイオリジナルの登録データ／オプション辞書のデータ／オプション辞書登録／Java™アプリのデータ／応答メッセージの録音内容
2.2 機能リセット	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容（時計設定もリセットされます） ・メールアカウント（「アカウントごとの各種設定をする」76ページ）の設定内容 ・ユーザ辞書（44ページ）、文字変換の学習情報、予測変換の情報（45ページ） ・Opera（「Operaブラウザの環境設定」94ページ）の設定内容 ・カメラの撮影モードとフォト画質（106ページ） ・撮速メール®送信先設定（110ページ） ・シャッター音設定（102、106ページ） ・Java™アプリ設定（180ページ） ・メインメニュー表示（129ページ）
3.2 完全消去＋初期化	本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累計通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、国際ローミング情報もリセットされます。

2 暗証番号を入力 ▶ 1.2 「はい」

 ご注意

- リモートロック機能で設定した内容（148、149、150、151ページ）については、リセットを行っても設定内容はリセットされません。
- 管理者ロック（152ページ）が設定されていると、1.2 「メモリリセット」および2.2 「機能リセット」は行えません。

 お知らせ

- 2.2 「機能リセット」または3.2 「完全消去＋初期化」でリセットすると、時刻はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 2.2 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（223ページ）をご参照ください。
- 2.2 「機能リセット」および3.2 「完全消去＋初期化」を行うと、暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。また、Cookieの内容も削除されます。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする（本体リセット）

● 遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする（リモートロック） 機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。

また、リモートロックをかけると同時に、本機およびmicroSDカードに登録しているデータをすべて消去・初期化するように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で ☐ **4** ☐ **7** **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

1 着信 お買い上げ時： 「OFF」	1 「ON」または 2 「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（149ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（151ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1 「ON」を選択します。
2 着信番号一覧	電話による遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
3 ライトメール お買い上げ時： 「OFF」	1 「ON」または 2 「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（150ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（151ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1 「ON」を選択します。
4 ライトメール番号一覧	ライトメールによる遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
5 パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	新パスワードを4～8桁の数字で入力し、☐ 【確定】 再度、新パスワードを4～8桁の数字で入力し、☐ 【確定】 遠隔操作を行うために必要なパスワードを登録します。一度登録したパスワードを変更することもできます。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。

● ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行うことができます。また、「My WILLCOM」（ウィルコムWebサービス）各種設定メニューからも行うことができます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンド実行待ちの状態にした場合、マナーモードの着信音の設定にかかわらず、着信音が鳴ります。
- 管理者ロックの「アドレス帳限定着信」（154ページ）が「限定」に設定されていても、アドレス帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」（143ページ）に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧） 機能番号472／474

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録することができます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話番号から遠隔操作を行うことができます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で

1 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

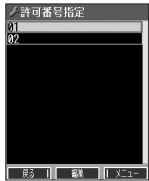
2 「着信番号一覧」 登録番号欄を選択し、 【編集】

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 「ライトメール番号一覧」 登録番号欄を選択し、 【編集】

3 電話番号を入力し、 【登録】

例：着信番号一覧画面



お知らせ

- 電話番号入力中に以下の操作を行うと、他の機能から電話番号を引用できます。
電話番号入力中に 【メニュー】 「引用」
以下の項目から選択します。

着信履歴	登録する電話番号を選択し、 【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
発信履歴	登録する電話番号を選択し、 【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
アドレス帳	(引用するアドレス帳の名前を入力し、 【検索】) *アドレス帳を選択し、 【選択】 登録する電話番号を選択し、 【選択】 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（52ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 アドレス帳から電話番号を登録します。
ダイヤルメモ	登録する電話番号を選択し、 【選択】 ダイヤルメモから電話番号を登録します。

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号を入力中に 【-】を押すと「-（ハイフン）」が入力できます。
- 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面のメニューでの登録内容の確認／削除は、以下の手順で行います。
着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認／削除したい電話番号を選択 【メニュー】 「削除」 「1件」または 「全件」 「はい」

● 遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする（リモートロック）

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機とmicroSDカードのデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

● ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ／安全運転モードの設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」(141ページ)に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

● お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去＋初期化」(146ページ)でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。microSDカード挿入時はmicroSDカードがフォーマットされます。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。
 - ・ 電話の着信への応答／通話／終話
 - ・ 電源のON／OFF (24ページ)
 - ・ 着信中の着信音量の変更 (31、39ページ)
 - ・ 通話中の受話音量の変更 (39ページ)

■ 電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録(147ページ)し、「着信」を「ON」に設定(147ページ)してください。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作** ▶ **「0」「1」** ▶ **リモートロックのパスワード(147ページ)を入力** ▶ **発信**

：京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作** ▶ **「0」「3」** ▶ **リモートロックのパスワード(147ページ)を入力** ▶ **発信**

：京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ)。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録（147ページ）し、「ライトメール」を「ON」に設定（147ページ）してください。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ1××××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ3××××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

*：××××××××にはリモートロックのパスワード（147ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××××」および「3××××××××」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信して、リモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

● ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」(141ページ)に登録した電話番号から行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **「0」「0」** ▶ **リモートロックのパスワード (147ページ) を入力** ▶ **発信**

* : 京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS端末から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビボッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ0××××××」*と入力** ▶ **本機にライトメールを送信**

* : ××××××にはリモートロックのパスワード (147ページ) を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」148ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0××××××」の数字は、全角半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

● 管理者による機能制限を行う（管理者ロック）

機能番号48

管理者が電話機の機能の一部に制限をかけ、情報漏えいの防止や業務に必要な機能の利用を制限することができます。本機では、以下の機能を制限することができます。

- ・発信機能
- ・アドレス帳編集機能
- ・Java™アプリの起動
- ・セキュリティ機能の設定変更
- ・microSD機能
- ・USB接続機能
- ・着信機能
- ・WEB機能
- ・ダイヤルアップの設定変更
- ・閉めるとロックの設定変更
- ・赤外線通信機能
- ・カメラ機能
- ・アドレス帳閲覧機能
- ・メール機能
- ・発信履歴閲覧機能
- ・データフォルダ機能
- ・バックアップ機能
- ・LI機能の設定変更

● ご注意

- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかることを実際に動作確認いただいた後に、ご利用ください。設定の誤りや、動作確認を行わなかったことにより、目的の制限がかからなくても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 管理者ロックの設定をお買い上げ時から1つでも変更している場合は、「メモリリセット」（146ページ）および「機能リセット」（146ページ）は行えません。
- 電話機の故障などにより管理者ロックの機能制限ができなかった場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

● お知らせ

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者用暗証番号による認証が必要です（「管理者用暗証番号を変更する」152ページ）。

管理者用暗証番号を変更する（管理者用暗証番号変更）

管理者用暗証番号を変更します。

本機の情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「12345678」

待受画面で ☐ 4桁 ☒ 8桁 ▶ 現在の管理者用暗証番号を入力 ▶ 「管理者用暗証番号変更」を選択し、☐ 【選択】 ▶

新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力 ▶ 再度、新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力

● ご注意

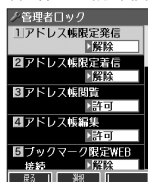
- 管理者用暗証番号は必ず手元にお控えください。万一管理者用暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコム申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- 管理者用暗証番号がお買い上げ時の状態で「完全消去＋初期化」（146ページ）をすると、管理者ロックの各種設定はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 管理者用暗証番号をお買い上げ時から変更した状態で「完全消去＋初期化」をすると、管理者ロックの各種設定はすべて「禁止」（または「限定」）に変更されますのでご注意ください。なお、「完全消去＋初期化」をしても、管理者用暗証番号はお買い上げ時の状態には戻りません。

管理者ロックを設定／解除する

待受画面で ▶ ▶ ▶ 管理者用暗証番号を入力 (【確定】) *

*：管理者用暗証番号が4～7桁の場合のみ表示されます。

管理者ロック設定画面



以下の項目から選択します。

アドレス帳限定発信	アドレス帳に登録されていない電話番号への音声発信やライトメール送信を制限します（「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」154ページ）。
アドレス帳限定着信	アドレス帳に登録されていない電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信を制限します（「アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」154ページ）。
アドレス帳閲覧	アドレス帳の閲覧を制限します（「アドレス帳の閲覧を制限する」155ページ）。
アドレス帳編集	アドレス帳の新規登録や編集、削除を制限します（「アドレス帳の編集を制限する」155ページ）。
ブックマーク限定WEB接続	ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します（「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」156ページ）。
メール使用	メールの使用を制限します（「メールの使用を制限する」156ページ）。
Java™アプリ使用	Java™アプリの使用を制限します（「Java™アプリの使用を制限する」157ページ）。
ダイヤルアップ設定変更	ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「ダイヤルアップ設定の変更を制限する」157ページ）。
発信履歴閲覧	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します（「発信履歴の閲覧を制限する」157ページ）。
セキュリティ設定変更	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「セキュリティ設定の変更を制限する」157ページ）。
閉めるとロック設定変更	閉めるとロック（140ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「閉めるとロック設定の変更を制限する」158ページ）。
データフォルダ内ファイル持出し	データフォルダ（本体メモリのみ）内のファイルを本機の外部に取り出すことを制限します（「データフォルダに保存されているファイルの持ち出しを制限する」158ページ）。
microSD使用	microSDカードの使用を制限します（「microSDカードの使用を制限する」158ページ）。
赤外線通信使用	赤外線通信の使用を制限します（「赤外線通信の使用を制限する」158ページ）。
バックアップ使用	バックアップ機能の使用を制限します（「バックアップ機能の使用を制限する」159ページ）。
USB接続	USBケーブルを用いたパソコンとのデータ通信やデータ発信を制限します（「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」159ページ）。
カメラ使用	カメラ（102ページ）やQRコードリーダー（177ページ）の使用を制限します（「カメラの使用を制限する」159ページ）。
LI設定変更	現在の位置情報を通知するLI機能（172ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「LI設定の変更を制限する」159ページ）。
管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します（「管理者用暗証番号を変更する」152ページ）。

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（アドレス帳限定発信）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声発信とライトメール送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信／送信ができないように制限します。

お買い上げ時：「解除」

管理者ロック設定画面で 1.2 「アドレス帳限定発信」 ▶ 1.2 「限定」または 2.2 「解除」

● ご注意

- 「アドレス帳限定発信」を「限定」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号への発信やライトメール送信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳閲覧」（155ページ）または「アドレス帳編集」（155ページ）を「禁止」に設定してください。
- 操作ロックの「発信先限定」（143ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳限定発信」	操作ロック 「発信先限定」	本機の状態
限定	限定	アドレス帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	アドレス帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
解除	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

● お知らせ

- 「アドレス帳限定発信」を「限定」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
- 「アドレス帳限定発信」を「限定」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。
 - ・ 「110番」（警察）
 - ・ 「116番」（ウィルコムサービスセンター）
 - ・ 「117番」（時報）
 - ・ 「118番」（海上保安庁）
 - ・ 「119番」（消防・救急）
 - ・ 「141番」（留守番電話サービスメッセージあり確認）
 - ・ 「143番」（留守番電話のカスタマーコントロール）
 - ・ 「157番」（データ通信専用窓口）
 - ・ 「171番」（災害伝言ダイヤル）
 - ・ 「177番」（天気予報）
 - ・ ＊21（AIR-CONFERENCE）
 - ・ ＊931（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし）
 - ・ ＊9311（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり）

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（アドレス帳限定着信）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声着信とライトメール受信、データ着信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信ができないように制限します。また、番号非通知でかかってきた着信や、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：「解除」

管理者ロック設定画面で 2.2 「アドレス帳限定着信」 ▶ 1.2 「限定」または 2.2 「解除」

● ご注意

- 「アドレス帳限定着信」を「限定」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳閲覧」（155ページ）または「アドレス帳編集」（155ページ）を「禁止」に設定してください。
- 着信拒否の「指定番号拒否」（141ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳限定着信」	着信拒否 「指定番号拒否」	本機の状態
限定	拒否メッセージあり／拒否メッセージなし	アドレス帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	アドレス帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されます。
解除	拒否メッセージあり／拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。

● お知らせ

- アドレス帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「アドレス帳限定着信」を「限定」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
 - ・ 「110番」（警察）
 - ・ 「118番」（海上保安庁）
 - ・ 「119番」（消防・救急）
 - ・ リモートロックのコマンド
- 「アドレス帳限定着信」を「限定」に設定した場合でも、以下の番号からライトメールを受信することは可能です。
 - ・ 070-696-1000（ウィルコムサービスセンター）
 - ・ リモートロックのコマンド
- 拒否した着信の履歴は、着信拒否の「着信履歴保存」（141ページ）に従います。
- ライトメールの受信を拒否した場合、送信側にはエラーメッセージが表示されます。

■ アドレス帳の閲覧を制限する（アドレス帳閲覧）

アドレス帳の起動／使用、他の機能からのアドレス帳データの引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で **3** **アドレス帳閲覧** ▶ **1** **「禁止」** または **2** **「許可」**

● ご注意

- 「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定していると、「アドレス帳編集」（155ページ）の設定にかかわらず、アドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定すると、アドレス帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
 - ・赤外線通信でのアドレス帳送受信
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メモリダイヤルツール」などを利用したアドレス帳データの書き込み／読み込み／完全消去
 - ・カレンダーの誕生日に関わる内容表示
 - ・アドレスカードの登録
 - ・アドレス帳バックアップデータのインポート／エクスポート
- 操作ロックの「アドレス帳閲覧」（143ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳閲覧」	操作ロック 「アドレス帳閲覧」	本機の状態
禁止	禁止	アドレス帳を使用できません。
	許可	
許可	禁止	アドレス帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

- 「管理者ロック」、「操作ロック」、およびセキュリティの「シークレット」が同時に設定され、アドレス帳の「シークレット設定」が設定されているアドレス帳をマイオリジナルに登録した場合は、以下の設定になります。

管理者ロック 「アドレス帳閲覧」	アドレス帳の シークレット設定	操作ロック 「アドレス帳閲覧」	セキュリティの シークレットモード	本機の状態
禁止	ONまたはOFF	禁止または許可	ONまたはOFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示不可
許可	ON	禁止	ON	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示可能 ただし、アドレス帳画面の表示については暗証番号を入力する必要があります。
			OFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示不可
		許可	ON	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示可能
			OFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示不可
	OFF	禁止	ONまたはOFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示可能 ただし、アドレス帳画面の表示については暗証番号を入力する必要があります。
		許可	ONまたはOFF	マイオリジナルに登録されたアドレス帳データ、およびアドレス帳画面の表示可能

● お知らせ

- 「アドレス帳閲覧」を「禁止」に設定した場合、アドレス帳に登録している電話番号やEメールアドレスからの電話の発信、ライトメール送受信、Eメール送受信が行われても、アドレス帳に登録した名前を表示しません。

■ アドレス帳の編集を制限する（アドレス帳編集）

アドレス帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で **4** **アドレス帳編集** ▶ **1** **「禁止」** または **2** **「許可」**

● ご注意

- 「アドレス帳閲覧」（155ページ）を「禁止」に設定していると、「アドレス帳編集」の設定にかかわらずアドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳編集」を「禁止」に設定すると、アドレス帳編集以外に以下の機能も制限されます。
 - ・他の機能からのアドレス帳の新規／追加登録（48ページ）
 - ・赤外線通信でのアドレス帳データの受信
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メモリダイヤルツール」などを利用したアドレス帳データの書き込み／完全消去
 - ・アドレスカードの登録
 - ・アドレス帳バックアップデータのインポート

■ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する（ブックマーク限定WEB接続）

ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します。また、ブックマークの新規登録／編集／削除も制限されます。

お買い上げ時：「解除」

管理者ロック設定画面で **5** **「ブックマーク限定WEB接続」** ▶ **1** **「限定」**または**2** **「解除」**

● **ご注意**

- ブックマークが未登録の場合に「ブックマーク限定WEB接続」を「限定」に設定すると、どのURLにもWEB接続することができません。
- 「ブックマーク限定WEB接続」を「限定」に設定すると、WEB接続以外に以下の機能も制限されます。
 - ・赤外線通信でのブックマークデータ受信
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「ブックマークツール」でのブックマークデータの書き込み
 - ・データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているブックマークのバックアップデータのインポート

● **お知らせ**

- 以下のURLは、「ブックマーク限定WEB接続」の設定にかかわらず、WEB接続をすることが可能です。
 - ・オンラインサインアップ
 - ・ソフトウェア更新
 - ・WEBページ表示中のリンクURL
- ブックマークに以下のURLが登録されている場合は、「ブックマーク限定WEB接続」の設定にかかわらず、Opera（WEB）メニューの**5** **「検索」**を利用してWEB接続をすることが可能です。
 - ・Google（<http://www.google.co.jp/>）
 - ・Yahoo!（<http://www.yahoo.co.jp/>）
 - ・Infoseek（<http://www.infoseek.co.jp/>）

■メールの使用を制限する（メール使用）

メール（Eメール／ライトメール）の起動／使用を制限します。

お買い上げ時：「許可」

管理者ロック設定画面で **6** **「メール使用」** ▶ **1** **「禁止」**または**2** **「許可」**

● **ご注意**

- 「メール使用」を「禁止」に設定すると、以下の機能も制限されます。
 - ・メールメニュー（56ページ）の起動
 - ・「Eメール自動受信」（77ページ）
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「メールツール」などでのメールデータの書き込み／読み込み
- 操作ロックの「メール」（143ページ）が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「メール使用」	操作ロック 「メール」	本機の状態
禁止	禁止	メールを使用できません。
	許可	
許可	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

● **お知らせ**

- 「メール使用」を「禁止」に設定しても、Operaメニューからオンラインサインアップをすることは可能です。

■ Java™アプリの使用を制限する (Java™アプリ使用)

Java™アプリケーションの使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可」管理者ロック設定画面で **7.abc** 「Java™アプリ使用」 ▶ **1.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

● 操作ロックの「Java™アプリ」(143ページ) が同時に設定されているときは、以下の設定になります。

管理者ロック 「Java™アプリ使用」	操作ロック 「Java™アプリ」	本機の状態
禁止	禁止	Java™アプリを使用できません。
	許可	
許可	禁止	Java™アプリ使用の際に、暗証番号の入力が必要です。



● 「Java™アプリ使用」を「禁止」に設定しても、Java™アプリのインストールは可能です。

■ ダイヤルアップ設定の変更を制限する (ダイヤルアップ設定変更)

ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は、以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可」

- ・メール接続先 (76ページ)
- ・Operaの接続先設定 (94ページ)
- ・Operaの設定リセット (95ページ)
- ・ダイヤルアップ設定 (100ページ)
- ・Java™アプリの接続先設定 (180ページ)

管理者ロック設定画面で **8.tuv** 「ダイヤルアップ設定変更」 ▶ **1.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

■ 発着信履歴の閲覧を制限する (発着信履歴閲覧)

発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します。

お買い上げ時：
「許可」管理者ロック設定画面で **9.wxyz** 「発着信履歴閲覧」 ▶ **1.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

● 「禁止」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

■ セキュリティ設定の変更を制限する (セキュリティ設定変更)

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可」

- ・閉めるとロック (140ページ)
- ・暗証番号変更 (145ページ)
- ・着信拒否 (141ページ)
- ・本体リセット (146ページ)
- ・操作ロック (143ページ)
- ・リモートロック (147ページ)
- ・シークレットモード (145ページ)

管理者ロック設定画面で **0.:** 「セキュリティ設定変更」 ▶ **1.abc** 「禁止」または**2.abc** 「許可」

■ 閉めるとロック設定の変更を制限する（閉めるとロック設定変更）

閉めるとロック（140ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

管理者ロック設定画面で 「閉めるとロック設定変更」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

■ データフォルダに保存されているファイルの持ち出しを制限する（データフォルダ内ファイル持出し）

データフォルダ（本体メモリのみ）内のファイルを本機から外部へ取り出すことを制限します。

管理者ロック設定画面で 「データフォルダ内ファイル持出し」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

ご注意

- データフォルダ（本体メモリ）から「microSD」フォルダへのコピー／移動も制限されます。
- 「データフォルダ内ファイル持出し」を「禁止」に設定すると、ファイルのコピー／移動以外に以下の機能も制限されます。
 - ・Eメールへのデータ添付
 - ・撮速メールの送信
 - ・ファイルの赤外線送信
 - ・Operaブラウザでインターネットに接続した際の、データフォルダ内ファイルのアップロード
 - ・データフォルダ内に保存されているJava™アプリのファイル操作
 - ・京セラPHSユーティリティソフトウェアの「データファイラー」でのファイルの読み込み
- 「データフォルダ内ファイル持出し」を「禁止」に設定した場合の赤外線を送信について、データフォルダ内の画像が登録されているプロフィールやアドレス帳を送信すると、「管理者ロック設定中です。画像は送信できません」と表示され、登録されている画像のみ破棄し、赤外線を送信します。

お知らせ

- データフォルダ（microSD）の使用は制限されません。

■ microSDカードの使用を制限する（microSD使用）

microSDカードの使用を制限します。また、マストストレージの使用も制限されます。

管理者ロック設定画面で 「microSD使用」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

ご注意

- 「microSD使用」を「禁止」に設定した場合、受信Eメールの保存先（75ページ）を「microSD」に設定していても、本体メモリに保存されます。また、本機のカメラで撮影した、撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像についても「管理者ロック設定中です」と表示され、本体メモリに保存されます。

お知らせ

- 「microSD使用」を「禁止」に設定し、microSDカードを本機に取り付けると、メインディスプレイ（待受画面）に「管理者ロック設定中です」と表示されます。なお、「microSD使用」の設定にかかわらず、microSDカードを挿入するとメインディスプレイに「」が表示されます。

■ 赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信使用）

赤外線通信の使用を制限します。

管理者ロック設定画面で 「赤外線通信使用」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お買い上げ時：
「許可」

ご注意

- 「赤外線通信使用」を「禁止」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■ バックアップ機能の使用を制限する（バックアップ使用）

バックアップ機能の使用を制限します。アドレス帳／スケジュール／TODOリスト／ブックマークのバックアップ（181ページ）や、バックアップしたデータをそれぞれの機能にインポート（182ページ）することに制限がかかります。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で 「バックアップ使用」 ▶ 「禁止」または 「許可」

ご注意

- 「バックアップ使用」を「許可」に設定していても、他の管理者ロックの制限を「禁止」または「限定」に設定されている場合は、以下の設定になります。

管理者ロック	設定値	本機の状態
アドレス帳閲覧	禁止	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）へのアドレス帳データのエクスポート／インポートができません。
アドレス帳編集	禁止	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているアドレス帳のバックアップデータのインポートができません。
ブックマーク限定WEB接続	限定	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているブックマークのバックアップデータのインポートができません。

■ USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する（USB接続）

USBケーブルを用いたデータ通信（188ページ）、データ発信（191ページ）を制限します。また、京セラPHSユーティリティソフトウェアやマスのストレージの使用も制限されます。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で 「USB接続」を選択し、 「選択」 ▶ 「禁止」または 「許可」

お知らせ

- 「USB接続」を「禁止」に設定すると、本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、メインディスプレイ（待受画面）に「管理者ロック設定中です」と表示されます。
- 「USB接続」を「禁止」に設定しても、USB充電は可能です。

■ カメラの使用を制限する（カメラ使用）

カメラ（102ページ）やQRコードリーダー（177ページ）の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で 「カメラ使用」を選択し、 「選択」 ▶ 「禁止」または 「許可」

■ LI設定の変更を制限する（LI設定変更）

現在の位置情報を通知するLI機能（172ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可」

管理者ロック設定画面で 「LI設定変更」を選択し、 「選択」 ▶ 「禁止」または 「許可」

管理者ロック目的別設定例

		機能名										
		管理者ロック				セキュリティ						
						操作ロック						
発信／着信を管理する	アドレス帳登録済み電話番号のみ発信とライトメール送信を許可したい	アドレス帳 限定発信 「限定」	アドレス帳 編集 「禁止」*1	セキュリティ 設定変更 「禁止」		—	発信先限定 「解除」					
	PHSのみ発信許可したい	アドレス帳 限定発信 「解除」	セキュリティ設定変更 「禁止」			—	発信先限定 「限定」		発信先一覧*2			
	発信するときに暗証番号を入力したい	セキュリティ設定変更 「禁止」				—	ダイヤル発信 「禁止」					
	アドレス帳登録済み電話番号のみ着信許可したい	アドレス帳 限定着信 「限定」	アドレス帳 編集 「禁止」*1	セキュリティ 設定変更 「禁止」		着信拒否 指定番号 拒否 「解除」	—					
通信を制限する	メール使用を禁止したい	メール使用 「禁止」				—	—					
	WEB接続の接続先を限定したい	ブックマーク限定WEB接続 「限定」*3				—	—					
	ダイヤルアップ時の接続先変更を禁止したい	ダイヤルアップ設定変更 「禁止」*4				—	—					
	PCによるデータ発信を禁止したい	セキュリティ設定変更 「禁止」				—	データ発信 「禁止」					
情報を保護する	外部への情報流出や情報書き換えを防止したい	データ フォルダ内 ファイル 持出し 「禁止」	microSD 使用 「禁止」	赤外線 通信 使用 「禁止」	バック アップ 使用 「禁止」	USB 接続 「禁止」	—	—				
	閉めるとロックの設定変更を禁止したい	閉めるとロック設定変更 「禁止」				閉めると ロック*5	—					
	アドレス帳の使用を禁止したい	アドレス帳閲覧 「禁止」				—	—					
	発信履歴の使用を禁止したい	発信履歴閲覧 「禁止」				—	—					
各種機能の使用を制限する	各機能使用時に暗証番号を入力させたい	セキュリティ設定変更 「禁止」				—	アドレス帳 閲覧 「禁止」*6	スピード ダイヤル 「禁止」*6	スケジュール 「禁止」*6	Opera 「禁止」*6	メール 「禁止」*6	Java™ アプリ 使用 「禁止」*6
	Java™アプリの使用を禁止したい	Java™アプリ使用 「禁止」				—	—					
	カメラ撮影／QRコード撮影を禁止したい	カメラ使用 「禁止」				—	—					
	LI設定の変更を禁止したい	LI設定変更 「禁止」				—	—					

*1：管理者ロックの設定を行う前に、アドレス帳にデータを登録しておく必要があります。

*2：管理者ロックの設定を行う前に、発信先一覧に「070」を登録する必要があります。

*3：管理者ロックの設定を行う前に、接続を許可するURLをブックマークへ登録しておく必要があります。

*4：管理者ロックの設定を行う前に、ダイヤルアップの接続先を設定しておく必要があります。

*5：管理者ロックの設定を行う前に、閉めるとロックの時間を設定しておく必要があります。

*6：必要に応じて設定してください。

